

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2008年2月1日発行
隔月発行・通巻No.160
小誌はホームページからも見られます



岡本太郎「傷ましき腕」1936年／1949年再制作 油彩・キャンパス

もくじ

- 2 情報ポケット
- 3 施設めぐり
- 4 特集 2008年度前期講座・
ワークショップ一覧
- 6 まち・ひと・多面体
- 7 シニアのパレット

誌上ギャラリー

切り裂かれた腕、握り締められた拳、腕の持ち主には顔がなく、大きな赤いリボンがあるのみ。青春の苦悩が画面にじりじりと凝縮し、それでも生き抜こうとする精神を具体的な形で表現。異国の地で芸術家として生きていく決意と、日本人であるという変え難い現実の中で片腕を引き裂かれていく姿は岡本自身であった。

本作品は第二次世界大戦で焼失したが、のちに岡本が再制作する。
川崎市岡本太郎美術館蔵

発行・(財)川崎市生涯学習財団

〈ホームページ〉<http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044 (733) 5560(代) / FAX 044 (739) 0085

ステージ・アップ TEL 044 (233) 6250 E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

情報ポケット

パソコンセミナー受講生募集

パソコンの基礎から応用まで幅広く講座を開催しています。申込締切日を過ぎても空いている場合もありますので詳しくはお問い合わせください。

- ★受講講座…9:30～16:30(昼休憩1時間あり)
- ※但し、3-Aは10:00～16:00、3-Bは17:30～20:30
- ★対象…18歳以上、3-B、3-D、3-E、3-Iは概ね50歳以上。定員各15人
- ★会場…川崎市生涯学習プラザ 3階研修室
- ★申し込み…はがき・FAX・電話で
- はがき、FAXの場合は希望講座No.、〒、住所、氏名(ふりがな)、TEL、FAX、年齢、受講目的を明記
- 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
- 生涯学習プラザ内事業推進室 パソコンセミナー係
- 問い合わせ 事業推進室 ☎ 044-733-5894 / FAX044-733-6697

講座名	難易度	講座No.	開催日	受講料	申込締切
わかりやすい文字入力	★	3-A	3/3(月)	5000円	2/15(金)
デジカメ入門 [夜間]	★	3-B	3/4(火)・7(金)	5000円	2/15(金)
パソコンステップアップ	★☆	3-C	3/5(水)・6(木)	13000円	2/18(月)
デジタル画像編集処理	★★	3-D	3/7(金)	5000円	2/21(木)
ビデオ編集	★★	3-E	3/12(水)	5000円	2/26(火)
WORD初級	★★	3-F	3/13(木)・14(金)	13000円	2/27(水)
EXCEL初級	★★	3-G	3/17(月)・18(火)	13000円	2/29(金)
EXCEL中級	★★★☆	3-H	3/26(水)・27(木)	13000円	3/11(火)
EXCEL入門	★☆	3-I	3/28(金)	5000円	3/13(木)

参加者募集のお知らせ

申し込み 問い合わせ
〒211-0064
川崎市中原区今井南町514-1
(財)川崎市生涯学習財団
事業推進室 春休み創作教室係
☎ 044-733-6626

春休み創作教室

学校や学年が異なるお友達と、楽しく創作活動してみませんか? 普段はできない陶芸や油絵を体験し、自分だけのオリジナル作品を作ってみましょう!

【陶芸】自分の好きな動物を選び、よく観察して、特長をふまえた「動物型プランター」を作ろう! 植物を植え完成!

【対象】市内に住んでいるが市内の学校に通っている小学1年生～中学3年生(全回出席可能な方)

♥日時♥2008年3月8日(土)、9日(日)、16日(日)、23日(日)
全4回 9:30～11:30

♥会場♥生田中学校特別創作活動センター
♥費用♥1600円(保険料込み) ♥定員♥20人
♥申し込み♥往復ハガキ2月15日(金)必着

【油絵】色面構成を考え、ナイフで絵の具を盛り上げ、メリハリと迫力ある静物画を描こう!

★日時★2008年3月20日(祝・木)、22日(土)、23日(日)
全3回 13:30～15:30

★会場★生田中学校特別創作活動センター
★費用★2100円(保険料込み) ★定員★20人
★申し込み★往復ハガキ2月29日(金)必着



講師を派遣し学びを支援します —川崎市教育人材センター—

川崎市教育人材センターには川崎市の学校を退職した教職員が、ボランティアとして、皆様の学習活動のお手伝いをしたいと「教育人材センター」に登録しています。

19年度も、小学校・中学校・大学はもとより、社会福祉協議会やPTA、市民サークル、子ども会等の講座の講師として活躍しています。

「講座を開きたいが講師がいない」「いい指導者がいないか」等お困りの方は、当センターにご相談下さい。



【能】の指導を受ける児童たち(市内の小中学校)

メール・電話での教育相談も行っています!

また、センターではメールと電話による教育相談「やまびこ相談」を行っています。子どものことで気になること、心配なことなどありましたら、お気軽にご相談下さい。

☆電話相談・・・月曜から金曜の9時から16時までです。

・電話 044-435-7474

・メールアドレス k-zinzai7474@miracle.ocn.ne.jp

「人材ガイド」を無料で差し上げます ホームページからもご覧下さい。

107人の指導内容を掲載した2007年版「人材ガイド」を発行しています。ご希望の方は140円切手を同封し、下記へお申込み下さい。また、「教育人材センター」のホームページからも「人材ガイド」がご覧いただけます。

〒211-0011 中原区下沼部1709-4

川崎市教育会館内教育人材センター

問い合わせ 川崎市教育人材センター ☎ 044-435-7474

ホームページ <http://www18.ocn.ne.jp/~k-zinzai/>

財団が管理運営する施設を紹介

施設めぐり

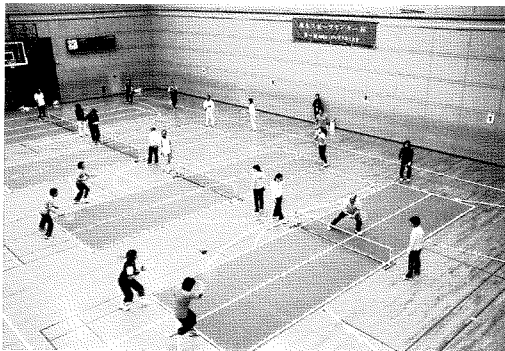
○麻生スポーツセンター

「第1回バウンドテニス大会」

川崎市バウンドテニス協会の設立を記念して、12月1日に、第1回麻生スポーツセンター杯の大会が開催されました。県内各地の愛好家約100名が参加し、レベルの高い大会となりました。当館では、今後もバウンドテニスの普及に努めてまいりたいと思います。

『バウンドテニスは、“いつでも”“どこでも”“誰でも”楽しめる生涯スポーツとして最適なスポーツです。現在市内では、4つのサークルが活動しています。2001年に初めて講習会が開かれて、以後毎年少しずつ愛好者が増えています。2007年6月には、市の協会もできて今回のように盛大な大会が開催できました。市のサークルのメンバーも銀メダルを獲得しました。これからも仲間の輪を広げるよう活動していきます。』

(川崎市バウンドテニス協会 池田会長の感想)



熱戦の様子

○宮前スポーツセンター

「開館記念祭」 2月16日(土)～17日(日)

当館は地域の皆様のご理解とご協力の上、順調に開館2年目を迎えようとしています。「開館記念祭」を開催することで、宮前スポーツセンターをより多くの方に知っていただき今後の発展に繋げていきたいと思ひます。2月16日(土)午前中に行われるイベントで招待した4つの団体は、世界・日本国内で活躍する素晴らしい団体です。過密スケジュールの中、ご厚意により参加していただきます。多くの方のご来館をお待ちしております。



日本体育大学
「VORTEX」



社会人体操
「Gymunity」

写真は、チアリーディングと体操です。その他に、和太鼓「響」、犬蔵近辺の小中学生で結成した「EMIダンスチーム」の初舞台E-JUNKダンスも行ないます。利用団体による発表会や「みやスポフットサル大会」も開催します。また、パワーヨガ等の無料開放もあります。

☆問い合わせ ☎ 044-976-6350

<http://miyamaesc.web.fc2.com>

☆問い合わせ ☎ 044-951-1234

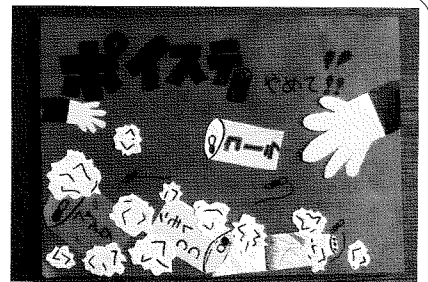
<http://homepage2.nifty.com/asasupo/>

○青少年の家

「青少年の家フェスタ」 3月16日(日) 10:00～15:30

平成8年から開催しているフェスタも12回目を迎えます。青少年の家のボランティアグループ「ユースワーカーズ倶楽部」や当日のためのフェスタボランティアが企画・運営にあたります。和太鼓・合唱・ダンスの発表、綿飴・焼きそば等の模擬店、児童・生徒の作品発表、クラフトコーナー等、楽しい催し物が盛りだくさんです。ぜひ、青少年の家にお越しください。

☆問い合わせ ☎ 044-888-3588



<エコチャレのポスター>

○子ども夢パーク

1月13日、子ども夢パークのある下作延町会や子供会、夢パーク支援委員会の方々の協力のもと、恒例となったもちつき大会が行なわれました。『よいしょ!よいしょ!』の掛け声とともにつき手と返し手が息を合わせ、みるみるうちに餅がつきあがり、親子連れをはじめ、大勢の子どもたちがつきたてのお餅と特製豚汁をおいしそうにいただいでいました。



☆問い合わせ ☎ 044-811-2001

○大山街道ふるさと館

「常設展示」

「ふるさと大山街道」の歴史・民俗等に関する資料の展示、陶芸家「濱田庄司」や作家「岡本かの子」をはじめ、高津区ゆかりの文化人の作品や足跡を紹介しています。展示室の開館は、午前10時から午後5時までです。

「19年度 第2回企画展」 2月23日～3月9日

染色・服飾史研究家として著名な笹岡洋一氏(高津区二子在住)のコレクションである布袋(庶民の生活の知恵)等の展示を予定しています。

☆問い合わせ ☎ 044-813-4705

特集

かわさき市民アカデミー

2008年度前期受講生募集

かわさき市民アカデミーは、市民が生涯にわたる学習と社会参加を通して積極的に生きることを支援し、活力ある地域社会の創造をめざす市民のための学習機会を提供しています。1993年の創設以来、他に類のない多彩な講座を開設してきました。2005年度からは市民が企画・運営する「ワークショップ」が導入され、講座と連動する学びの場として定着してきました。2007年4月にはNPO法人かわさき市民アカデミーが発足、川崎市生涯学習財団と協働運営を行っています。

本年度は、「みどり学」ワークショップの新設、「川崎学」基礎編・発展編への再編など、学んだことを地域社会に活かしていく講座が多数実施されます。この春、新しい学びに挑戦してみませんか。



2007年受講の様子

- 【受講対象】 18歳以上の方（市外の方も受講できます）
- 【費用】 会員入会金：12,000円
受講料については、各講座、ワークショップの日程表参照
教材費・資料代・交通費・入館料などは別途自己負担
- 【申し込み】 (1)～(3)を明記し、郵便はがきまたはFAXで申し込み
 (1) 入会希望コース名または07年度所属コース（共通会員はのぞく）
の表示は新会員募集のコースです
 (2) 受講したい講座・ワークショップ名（複数受講希望時も1枚に）
 (3) 名前、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号（FAX番号）

- 【締め切り】 会員… 2月15日(金)、聴講生… 2月26日(火) 必着
- 【備考】 先着順ではありません。応募者多数の場合は抽選になります
 ただし会員優先
日程、学習内容、講師、会場は変更することがあります
受講の可否、受講手続き、費用の払込、入会説明会、内容の詳細については、締切り日以降2週間後くらいまでに文書でお知らせいたします
応募受講生が少ない時は、講座・ワークショップが中止になることがあります
- 【申し込み・問い合わせ先】
〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
 川崎市生涯学習プラザ1階 事業推進室
 ☎ 044-733-6626 FAX 044-733-6697
財団ホームページ <http://www.kpal.or.jp> を開き、画面左上の「かわさき市民アカデミー」をクリックするとアカデミーのページになります。こちらから受講申込書をダウンロードすることもできます。

2008年後期講座・ワークショップ (WS) 一覧

No.	コース名	曜日	開始時間	会場	テーマ	講師	定員	受講料
1	美術I	月	10:30	高津市民館	日本絵画の流れ—縄文時代から江戸時代まで	美術史家 永田 生慈	200人	会員：7000円 聴講：10000円
2	人間学I	月	10:30	生涯学習プラザ	日々の生活を哲学してみよう	千葉短期大学名誉教授 中村 行秀	80人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-1	人間学I	月	13:00	生涯学習プラザ	これでいいのか—この暮らし	千葉短期大学名誉教授 中村 行秀	25人	10000円
3	政治・社会	月	10:30	生涯学習プラザ	シティズンシップの比較考察—市民であることとは何か	法政大学教授 宮島 喬	140人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-2	政治・社会	月	13:15	生涯学習プラザ	日本からみたヨーロッパ社会	法政大学教授 宮島 喬	30人	10000円
4	国際関係	月	13:00	生涯学習プラザ	現代インド政治—デモクラシーと下克上	東京大学大学院博士課程 中溝 和弥	140人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-3	国際関係	月	15:00	生涯学習プラザ	変革期のインド—源に遡って考える	東京大学大学院博士課程 中溝 和弥	30人	10000円
5	音楽I	月	13:30	高津市民館	音楽文化史への旅—都市と音楽をテーマに	元NHK音楽ディレクター 大塚 修造	200人	会員：7000円 聴講：10000円
6	日本史	火	10:30	生涯学習プラザ	江戸再発見—新しい江戸時代史像をもとめて	上智大学教授 鬼頭 宏	140人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-4	日本史	火	13:15	生涯学習プラザ	江戸時代の人と社会	お茶の水女子大学名誉教授 大口 勇次郎	35人	6,000円
7	人間学II	火	10:30	生涯学習プラザ	道具学への招待—道具からみた人間学	道具学研究所所長 山口 昌伴ほか	80人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-5	人間学II	火	13:15	生涯学習プラザ	道具を語る—道具が語りだす	道具学研究所所長 山口 昌伴ほか	25人	10000円

No	コース名	曜日	開始時間	会場	テーマ	講師	定員	受講料
8	社会福祉	火	10:30	生涯学習プラザ	現代の貧困と社会福祉	ルーテル学院大学学長 市川 一宏ほか	70人	会員：7000円 聴講：10000円
9	みどり学I	火	13:00	生涯学習プラザ・野外	みどり学I(入門編)	樹木医 石井 誠治ほか	80人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-6	音楽	火	14:00	ミュージアム川崎	東京交響楽団プラス川崎市市民文化大使 が案内する交響楽とオペラの世界への誘い	東京交響楽団団員ほか	160人	12000円
10	美術II	水	10:00	新百合21ビル	聖書の世界と美術—旧約と新約 の理解のために	多摩美術大学教授 秦 剛平	300人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-7	美術	水	13:30	多摩市民館	日本仏像彫刻史—基準作例による 研究	女子美術大学名誉教授 齊藤 経生	45人	8000円
11	川崎の自然 (川崎学IV)	水	10:30	生涯学習プラザ・野外	自然への招待	桜美林大学名誉教授 三島 次郎ほか	40人	会員：7000円 聴講：10000円
12	文学	水	10:30	生涯学習プラザ	作家たちの戦中戦後	文学研究家 和田 あき子	140人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-8	文学	水	13:15	生涯学習プラザ	廃墟にみる夢から豊かさの中の不安 まで—この60年の文学を読む①	文芸評論家・早稲田大学教授 高橋 敏夫	25人	6000円
13	ボランティアII	水	13:00	生涯学習プラザ	傾聴ボランティア養成講座	ホールファミリーケア協会	42人	会員：7000円 聴講：10000円
14	市民活動と市政 (川崎学II)	水	13:30	生涯学習プラザ・野外	川崎の都市政策と市民活動	防災科学研究所客員研究員 三浦 伸也ほか	40人	会員：7000円 聴講：10000円
15	暮らしの中の科学	木	10:30	生涯学習プラザ・野外	身の回りの科学—日本の科学・技 術に貢献している会社と人々I	東京大学名誉教授 東 昭ほか	140人	会員：14000円 聴講：20000円
16	環境とみどり	木	10:15	生涯学習プラザ・野外	環境とみどり(3)—都市を護る森 と川と海	東京農業大学教授 太田 猛彦ほか	70人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-9	環境とみどり	木	13:15	生涯学習プラザ・野外	持続可能な社会をめざして—森 から川、海の身近な課題を探る	東京農業大学教授 太田 猛彦ほか	30人	8000円
17	音楽II	木	10:40	新百合21ビル	海老澤敏の新モーツァルト名曲 選(器楽篇)	日本モーツァルト研究所所長 海老澤 敏	300人	会員：7000円 聴講：10000円
18	音楽III	木	13:30	新百合21ビル	江戸歌舞伎とその音楽	音楽評論家 竹内 道敬	300人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-10	カウンセリング	木	13:30	麻生市民館	カウンセリングを学ぶ—エンカ ウンターグループ	日本女子大学桜楓学園講師 薬品 好恵	25人	9000円
19	世界史	金	10:30	生涯学習プラザ	中世ヨーロッパの歴史—ヨーロ ッパ世界創造のドラマを語る	学習院大学名誉教授 堀越 孝一	140人	会員：7000円 聴講：10000円
20	みどり学II	金	10:30	生涯学習プラザ・野外	みどり学II(応用編)	樹木医 石井 誠治ほか	80人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-11	みどり学II	金	13:15	生涯学習プラザ・野外	みどり社会貢献ウォーミングア ップ講座	樹木医 石井 誠治ほか	30人	6000円
21	経済	金	13:00	生涯学習プラザ	日本近現代史から今を考える—あ たらしい視点で激動の時代から学ぶ	一橋大学名誉教授 中村 政則	140人	会員：7000円 聴講：10000円
WS-12	経済	金	15:00	生涯学習プラザ	アメリカから見た戦後そして現代日本—復 眼的に見る戦後日本の政治・経済・社会・外交	専修大学准教授 永江 雅和	27人	10000円
22	映像・メディア	金	14:00	市民ミュージアム	映像メディア概論	明治大学講師 奥村 賢 ジャーナリスト 鷲巣 力ほか	80人	会員：7000円 聴講：10000円
23	川崎の歴史 (川崎学I)	土	10:30	生涯学習プラザ・野外	川崎の文化史	歴史学研究者 三輪 修三ほか	80人	会員：7000円 聴講：10000円
24	川崎のまちづくり (川崎学III)	土	13:30	生涯学習プラザ・野外	わがまちの防災活動プログラム をつくってみよう	明治大学准教授 山本 俊哉ほか	40人	会員：7000円 聴講：10000円
25	ボランティアI	金土 日	主に 13:30	黒川青少年野外活動センター	野外活動を楽しむ—自然体験活 動の指導者としての研修と実践	国際自然大学校 藁谷 久雄ほか	40人	会員：7000円 聴講：10000円
A	土曜(社会福祉)	土	13:30	生涯学習プラザ	思春期危機を乗り越える—子ども と向き合える大人になるために	東京国際大学准教授 村井 美紀ほか	30人	5500円
B	夜間(人文学)	木	19:00	中原市民館	宗教は私たちの日々の生活にど んな意味があるの…?	東京農工大学教授 亀山 純生ほか	40人	5500円
C	夜間(古典芸能)	水	18:30	生涯学習プラザ	古典芸能の中の落語—楽しく聞 くために	演劇・演芸評論家 太田 博	40人	5500円
D	夜間(社会問題)	火	19:00	麻生市民館	変わる世界の政治指導者地図— 大統領選挙を中心に	東京大学教授 五十嵐 武士ほか	40人	5500円
E	夜間(芸術)	水	18:00	生涯学習プラザ	油絵を描く—技術を基本から学 ぶ	東京芸術大学教授 佐藤 一郎ほか	25人	会員：7000円 聴講：10000円
a	特別講座	土	10:30	生涯学習プラザ	医療と健康	日本医科大学武蔵小杉病院 副院長 宗像 一雄ほか	40人	3500円
b	特別講座	土	13:30	生涯学習プラザ	地誌で学ぶ川崎—丘陵をかけめ ぐる	川崎郷土研究会副会長 星野 仁	40人	3500円

まち・ひと・多面体

だれでも楽しめる映画上映を支える

「KAWASAKIしんゆり映画祭サポーター」

「映像の街かわさき」の名物「KAWASAKIしんゆり映画祭」では、今年度のサポーター募集で、20名ほどの新人が加わりました。その養成講座では、川崎市アートセンターのオープンを見据え、「コミュニティシネマとはどんなものか」を研修後、沖縄にある経営難から再生した映画館「桜坂劇場」の話が中江裕司館長からありました。『「桜坂劇場」では、お客様の望みを全てかなえるため、2年間で546本の映画上映イベントもライブなど91回開催。桜坂市民大学として76の学びの場を提供、劇場に来られない方のために地方への出前上映など映画館にとどまらない映画館運営です』とい



うスケールの大きい話にみんなびっくりしていました。

その研修後、新人サポーターは映画祭の準備を着々とすすめ、10月の映画祭当日、ワーナー・マイカル・シネマズの会場の案内、記録、アナウンスなどベテランのスタッフ同様にてきばきと働いていました。

29歳で新人のサポーターにこの活動に参加したきっかけを聞くと、「若者の映画離れを感じていたので、街の情報誌を見てアートセンターのバリアフリー上映（だれでも@シネマ＝副音声イヤホンガイド付き、字幕付き上映）に興味があり、参加しました」と話してくれました。

そこでバリアフリー上映についてベテランのサポーターに聞くと、今年は『クイーン』という洋画のバリアフリー上映を決め、吹き替え専用の原稿作りをしたそうです。そのために映画を何十回も見て台詞の間にちょうど入るような情景の説明を工夫したり、ちょうどいい長さの台詞を考えたりして原稿を作成。その吹き替えは募集した声優さんとサポーターが担当しました。何度も練習を重ねてから本番に入りましたが、映像に合わせ、英語の台詞の上に重ねて日本語を入れるのは、簡単ではなくプロの3倍は時間がかかったそうです。

『クイーン』上映当日、体験したイヤホンから日本語が流れてきました。どの場面にも台詞と情景の説明がぴったり。上映後、視力障がい者の方が満面の笑みでサポーターに感想を話している姿が印象的でした。サポーターの対象年齢は18歳以上。だれでも映画を楽しむためのお手伝いに皆さんも参加してみませんか？ 問い合わせは、KAWASAKIしんゆり映画祭事務局 ☎ 044-953-7652 まで。

かわさき市民アカデミーのOB会

「かわさき市民フロンティア」

かわさき市民フロンティアは、川崎市生涯学習財団でお馴染みのかわさき市民アカデミーの修了生などで構成された組織です。かわさき市民フロンティアの入会資格は、かわさき市民アカデミーの修了者、受講生、聴講生で拠出金を納入すればいつでも加入することができるそうです。学んだことを地域に還元して貢献することを目的としています。1996年に発足し、現在74名が在籍しています。

2007年には、全6回の体験講座が行われました。9月18日の最終回にお邪魔して皆さんの意見交換会を見せていただきました。この日の参加者は、17名で3班に分かれて体験講座への活発な意見交換が行われました。

まず、参加者からは、「7月、8月がかわさき市民アカデミーの夏休みで、その間にフロンティアの体験講座が開かれたので時期的にとっても充実しました」「レンゲショウマという花を見に行く企画では、紫と白のほかしの花だけかと思っていたら、黄色い花が咲くものもあり、また見に行きたいと思いました。帰ってからレンゲショウマについて詳しく調べて学ぶ機会になりました」「今回は、専門的に学んだ人たちがそれぞれの講座を受け持ったので、かわさき市民フロンティアでなければできないイベントでした」「葛川揚水発電所（東

京電力）の見学では、便座を暖める国は日本だけで、これがとてもエネルギーの浪費になることを専門家から学びました」などたくさんの感想が出されました。

かわさき市民フロンティアの体験講座では、個人ではなかなか入れない場所に団体で入れる利点や学んだことを帰ってからより深く掘り下げることができる点が魅力だそうです。

「学んだことを社会還元するために、特技を持った人とお手伝いする人にわかれて、できることをすればよいのです。皆さんも気軽に参加してください」との事務局からのお話でした。

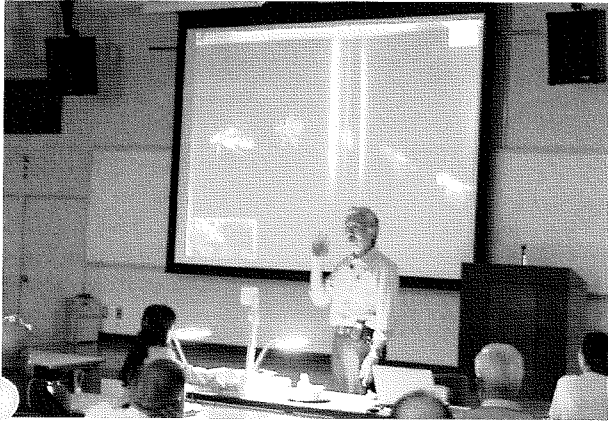
■問い合わせ かわさき市民フロンティア 事務局

☎ 044-733-2622



読む科学講座V

虫になって虫の世界を眺めたら、世界はどう見えるのでしょうか。そんな夢のような光景がレンズの向こうに広がっています。キャタピラのようなカマキリ。トンボのヘリコプター。怪獣みたいな虫たち。そんな信じられない世界をお楽しみください。



虫の目になって

生物の生態観察では写真は極めて有用な手段です。しかし、昆虫の場合は形が小さく、動きも俊敏で、観察者の望む通りには動いてくれないので、姿態や動きを接近して撮影することは、通常のレンズやカメラでは無理なのです。望遠レンズを用いたとしても限界があります。

栗林先生は「誰も撮ったことのない写真を撮る。撮ろうと思う対象に適したレンズやカメラは、自分で考えて作り出す」という信条を持ち、アリ(昆虫)スナップカメラ、2万分の1秒の超高速ストロボ撮影装置を開発しました。倍率の高いマクロレンズで、しかも無限遠のレンズという相反する性能を一つにまとめた超被写界深度接写レンズ、地上2mmのアングルから撮影ができるロードレンズなどを独力で開発し、従来は写真に収めることができなかった昆虫の接写や飛翔する昆虫の撮影を可能にして、昆虫写真に新たな世界を拓いたのです。

今回の講義では、栗林先生がこれらの機材を用いて撮影した、虫の目線で見える様々な昆虫や植物の接写映像、高速で飛翔している昆虫の瞬間映像などの紹介があり、いずれも超アップでしかも鮮明な、肉眼では見ることができない昆虫の姿態や動きを捉えた写真は、観る者に驚きと感動を与えずにはおかないものがありました。

写真をどのように活用するかについて具体的な解説は殆どありませんでしたが、昆虫の観察に用いる場合には、超高速ストロボ撮影装置は昆虫の羽ばたき、飛び立つ際の跳股や羽の動きの解析に威力を発揮し、超被写界深度接写レンズは群集する昆虫の相互関係や昆虫と周囲環境との関わり合いに大きく役立つという印象を私は強く持ちました。

今後、これら機材の普及が拡がり、私どもが気軽に種々の観察、研究に活用できる日が来ることを願っています。

(かわさき市民アカデミー会員・与世田 勉)

シニアのパスポート

日本民家園 四季折々を楽しむなら お得な年間パスポート！！

日本民家園では、2007年に開園40周年を迎え、買った日から1年間何度でも入園できるお得な「年間パスポート」を発売しました。一般 1000円、65歳以上(市外)・高校生・大学生600円、(中学生以下無料)。四季折々、先人の暮らしを通して日本の文化を学べる楽しい催しを行っています。

9月22日、応募した子どもと大人合わせて15人というも民家園のボランティアとして働く「炬燵の会」の皆さんでお月見をしました。旧北村家のかまどに火をおこし、米を石臼で挽いた粉を丸めたお月見団子は大きなせいろで蒸しました。

学芸員さんからお月見のお供えの意味を教えてください、昔のお釜で炊いたご飯で作ったおにぎりや手作りのけんちん汁を家族も一緒にみんなで試食。いつもと違う味に大満足しました。食後に民家園の明かりが全部消されると、「月明かりだけでも目が慣れれば意外と明るく、隣の人の顔が見える」と小学生も大喜び。同時開催の40周年記念展で、旧伊藤家の古民具を見ることができ、園内の水車小屋や歌舞伎舞台などを含む25軒の建物の秋の風景を楽しみました。



本物の石臼は重い!!



たくさんの人にお点前を披露

10月13日には、旧佐々木家のお庭で「お茶席の会」がありました。「日本の伝統文化である茶道を気軽に屋外で楽しみ、美味しいお菓子とお抹茶を味わっていただきたい」と毎年続いています。着物姿の内田社中の皆さんが中心にお点前を披露。神奈川県立川崎北高校の3年生で茶道部の生徒も「何回も参加していますが、緊張しました」と言いながら一生懸命にお茶を点てていました。真っ青な秋空の下来園者が気軽にお抹茶を味わっていました。

★5月25日(日)まで 企画展示:「千曲川のほとりで—佐久の染物屋・佐々木家」開催中

幕末から移築直前まで行われた染色関係の資料を見ることができます。

★3月1日(土) 8日(土) 1:30~3:30

講座「古民家の話-神奈川の村」

別料金:2000円 定員30名(高校生以上)

申し込み:往復はがきで2月18日(月)必着

問い合わせ 川崎市立日本民家園 ☎044-922-2181

<http://www.city.kawasaki.jp/88/88minka/home/minka.htm>

かわさき市民アカデミー運営協議会市民委員を募集します

- ◆資格 1年以上市内に在住する20歳以上の人（市職員と付属機関などの委員を除く）
- ◆応募書類および小論文
 - ①氏名（ふりがな）、住所、電話番号、性別、生年月日、主な職歴、ボランティアなどの活動経験、応募理由（200字以内）を記載
 - ②小論文 2000字以内、テーマ「かわさき市民アカデミーと生涯学習」
- ◆締め切り 2008年3月3日（当日消印有効）
- ◆送付先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1（財）川崎市生涯学習財団 ☎044-733-6626

平成20年度 川崎市生涯学習財団 非常勤職員の募集について

（財）川崎市生涯学習財団では、平成20年度採用の非常勤職員を若干名募集します。

- 1 募集人員 若干名（男女問わず）
 - 2 業務内容 庶務経理、情報収集・提供、学習相談及び施設運営等の財団事務全般
 - 3 勤務場所 財団本部及び指定管理施設（青少年・スポーツ施設）等
 - 4 勤務条件 シフト勤務で週4日又は5日（土・日、祝日、夜間を含む。）
1日7時間15分
 - 5 給与等 月額17万円程度（社会保険加入有り）
 - 6 応募資格 18歳以上
 - 7 応募方法 志望動機を記入した履歴書を、平成20年2月15日（金）までに届くように郵送するか、又は、直接お持ちください。（応募書類は返却しません。応募の皆様の個人情報厳重に管理し、採用選考以外には使用しません。）
- ※ 書類選考後、面接等を2月25日（月）・26日（火）に予定しています。
※ 問い合わせ先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
（財）川崎市生涯学習財団 総務室 ☎044-733-5560



<http://www.kpal.or.jp/>

DyDo
Drink Message



With love, DyDo

